

## 要 望 事 項

会派名 \_\_\_\_\_ 至 誠 \_\_\_\_\_

事 業 名	内 容 説 明
1. 災害情報管理システムの導入	<p>近年、日本各地において地震はもちろんゲリラ豪雨や大型台風などの暴風雨による被害が多発している。</p> <p>このような激甚化が続く自然災害に対して、情報共有、意思決定、住民への情報伝達など、自治体が果たす役割は、ますます重要になっています。また、令和3年には富士山ハザードマップもより科学的に改定・作成された。</p> <p>災害情報管理システムにより、被災情報を一元・共有化し、的確な情報の伝達・収集・整理を可能とし、迅速かつ的確に被害の全体像が把握され「助けられる命」を優先救助するとともに各種応急対策処置が実施できる。</p> <p>市長の公約及び市長施政方針にある「市民の命と暮らしを守ること」のため、デジタル化推進事業の重視事業として災害情報管理システムの早期導入を要望する。</p>
2. 農業法人の新設強化についての取組み	<p>米価格の不安定さや高齢化、機械の高騰により耕作放棄地が益々増えると考える。</p> <p>すでに受託事業者も専業農家が手一杯になりつつある中で、国の施策ばかりでなく御殿場が独自に、新しい農業法人化にむけての施策や助成を要望する。</p>
3. 学校給食の無償化	<p>学校給食がコロナ禍や物価高騰を受け全国的に無償化する動きが出ております。静岡県では隣接する小山町が2019年度に開始したのを皮切りに、御前崎市、西伊豆町、河津町と現在は4つの市町が給食の無償化を実施している。また、政府も6月13日に閣議決定した「こども未来戦略方針」で、学校給食の無償化実現に向けて、1年以内に成果や課題を調査した上で、具体的方策を検討するとしている。</p> <p>少子化対策の大きな柱である「子育て日本一」を目指す本市として速やかな学校給食の無償化を要望する。</p>